令和７年度　東京都立千歳丘高校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
国語	・語彙指導の改善と充実 ・情報の扱い方の指導の充実 ・「読むこと」の指導の充実	・教科会で年間指導計画について共有、指導事項について確認 ・漢字検定受験に向けた小テストの実施。 ・様々な媒体の中から必要な情報を取り出し、文章で表された情報を的確に理解し、自分の考えの形成に生かしていけるようにする。	・漢字検定の定期的実施（学年での実施も含む） ・一人一台端末を活用した授業改善
地歴公民	・「諸資料から情報を調べまとめる技能」の指導の充実 ・「多面的・多角的に考察したり，議論する力」の指導の充実 ・基礎的学力の定着 ・社会への関心を高める。	・授業において，現代の諸課題について事実を基に，さまざまな観点から議論を行う。 ・教科内での情報交換や共有の積極的な実施 ・授業の相互観察などを含めた指導力向上の取り組み。 ・校外での研修への意欲的な参加。	・「3分間スピーチ」や「授業単元発表」などのプレゼンテーション・コンテストの実施 ・主権者教育として，選挙管理委員会と連携してのの「模擬選挙」の実施 ・「株式学習ゲーム」など企業等主催の学習活動への参加
数学	基本的学力の定着、学習内容を振り返る力を身に付けること。	・教科書、補助教材を用いて計算問題を多く取り組む。 ・補習を実施する。	週末に振り返りシートを取り組ませ、授業内容を復習させる。また、大切だと思ったことやわからなかったことを考察させ、課題を明確化させる。
理科	科学的に探求する方法の習得を通して思考力、判断力を育成する。	理科の基本的概念を理解するために、演示実験、プリントでの作業などを数多く行い、物事を科学的にとらえさせたり読解力を鍛える。	グループなどで演習や実験を行わせてその発表や考察などを書かせることにより、記述問題や文章に関する技術を養い、思考力、判断力を育成する。
芸術	「アクティブラーニング」を取り入れた指導の充実	・「鑑賞」に特化した授業の実践。 ・スマートスクール端末の積極的活用。 ・生徒相互に意見交換を行う活動の導入。 ・グループ制作の導入。	・校外での作品鑑賞の実施。学芸員等と連携した深い学びの実施。 ・スマートスクール端末を使用した作品制作。 ・スマートスクール端末を利用し、他者の作品をいつでも鑑賞でき、自由に意見交換できる場を作る。 ・文化祭等の行事に合わせたグループ制作の実施。
英語	「話すこと（やりとり）」の指導の充実	・授業の際、ペアでパフォーマンステストを実施 ・一人一台端末を用いたオンライン学習（オンライン英会話等） ・全ての科目で「話すこと（やりとり）」についての活動を実施	・1年次における、姉妹校（宜蘭高級商業職業学校）とのオンライン交流や本校国際交流における取り組み。 ・2年次における台湾修学旅行における国際交流。
情報	情報活用能力を引き出す演習の充実	一人一台端末の活用については、探究担当の先生方と連携を取って実施する。	実社会での活用を見据えて、より高度なコンテンツ制作やプログラミングの機会を設ける。